

平成24年行政事業レビューシート

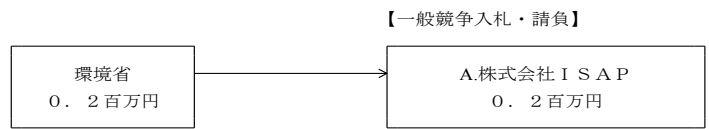
(環境省)

事業名	公害防止計画策定経費	担当部局庁	総合環境政策局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和45年度～	担当課室	環境計画課	環境計画課長 米谷 仁				
会計区分	一般会計	施策名	8-2 環境に配慮した地域づくりの推進					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	環境基本法第17条	関係する計画、通知等	公害防止計画					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公害防止計画策定地域について、各年度の計画の実施状況を把握する等により、公害防止計画制度の効果的運用を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	公害防止計画策定地域について、各年度の公害防止計画の実施状況を把握するため、環境質、公害防止対策事業の事業量、事業費等に関して、環境質の改善状況や公害防止対策事業の進捗状況の現況調査を行うとともに、全国の市町村について、公害防止計画策定の必要性を調査・検討するため、環境質に関する公害防止計画策定データベースの更新を行う。また、公害防止計画制度の見直しに伴い、基本方針の作成に必要な技術的検討を行うとともに、各地域で公害防止計画を作成する際の指導を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	6	32	5	3	2	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
		計	6	32	5	3	2	
	執行額	4	15	1	—	—		
執行率(%)	67	47	20	—	—			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	公害防止計画を策定している市町村数		成果実績	自治体数	175	175	121	
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	実施状況を把握するための現況調査を実施した地域数		活動実績	地域数	31	30	30	21
			(当初見込み)		()	()	()	
単位当たりコスト	33(千円/地域)		算出根拠	1百万円(H23執行額)÷30(現況調査地域数)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.4	0.4	公害防止計画制度改正に伴う、同意公害防止対策事業計画に係る現況調査における調査内容等の見直しによる減少。				
	庁費	0.1	0.1					
	環境保全調査費	2.3	1.2					
計	3	2						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	公害が著しい地域について、公害の防止に関する施策を総合的に講じることが必要であり、環境大臣の同意した公害防止計画については、国がその実施状況を把握することが必要である。なお、制度改正に伴う事業の一部の中止や落札率が低かったことから不用率が大きくなっている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	契約に当たり、一般競争入札を行っている。また、費目や使途は、現況調査等に必要なもののみとなっている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業により公害の状況等を把握し、環境大臣が同意した公害防止計画の推進を図ること等により、著しい公害が改善し公害防止計画を策定する市町村数は減少している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年8月に一部施行された地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律に基づく公害防止計画制度の改正に伴い、公害防止計画の策定指示が廃止され、基本方針も作成しないこととなったことから、本事業においても、公害防止計画策定データベースの更新及び基本方針の作成に向けた技術的な検討については、実施を中止した。また、請負により実施する公害防止計画策定地域の現況調査に関するデータ処理業務については、効率的に事業を実施するため、一般競争入札を行っている。今後は、改正された制度に基づく公害防止計画の推進に必要な事業の効率的な実施に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	環境大臣が同意した公害防止対策事業計画の現況把握を行うために必要な最小限の要求額とすること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	同意公害防止対策事業計画に係る現況調査について、調査内容等を精査することにより、必要最小限の予算要求とした。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	238	平成23年行政事業レビュー	241

※平成23年度実績を記入

平成23年度公害防止計画策定地域の現況調査に関するデータ処理業務



平成23年度公害防止計画策定地域の
現況調査に関するデータ処理業務

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費		0.2			
計		0.2	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ISAP	平成23年度公害防止計画策定地域の現況調査に関するデータ処理業務	0.2	20	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					